

小三国語三学期二月
音訓かるた



等しい

ひと

羊毛

ようもう

車庫

しゃこ

石炭

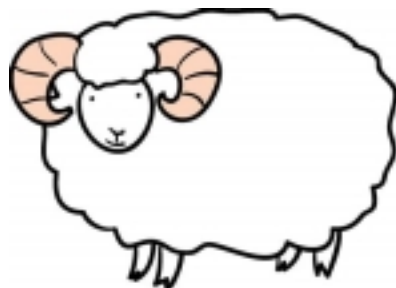
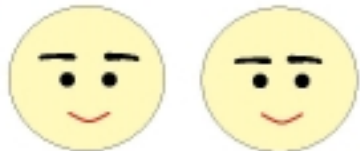
せきたん

第一走者

だいいちそうしや

千代紙

ちよがみ



等しい

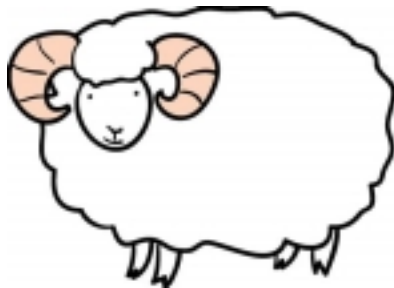
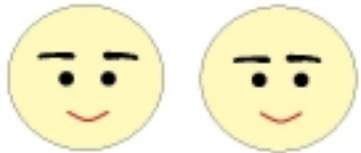
羊毛

車庫

石炭

第一走者

千代紙



海岸

汽笛

口笛

寺院

宮大工

日記帳



海岸 かいがん 汽笛 きてき 口笛 くちぶえ 寺院 じいん 宮大工 みやだいく 日記帳 にっきちよう



声に出して
読んでみよう



千代紙で



千羽のつるを

おりました

目の前を

第一走者



走りぬけ

千代紙ちよがみで

千羽せんばのつるを



おりました

目めの前まえを

第一走者だいいちそうしや

走りぬけはし



石炭は

もえるふしぎな

黒い石



運転を



終わったら車庫に

車入れ



せき たん
石炭は

もえるふしぎな



くろ いし
黒い石

うん てん
運転を

お しゃ こ
終えたら車庫に



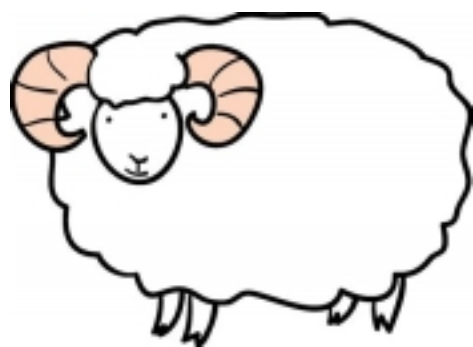
くる まい
車入れ



羊毛が

ふわふわしてる

羊さん



にらめっこ

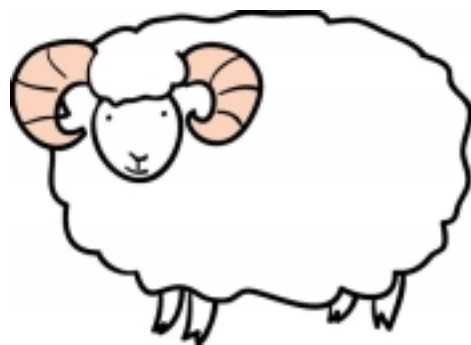
勝負に勝った

うれしいな

羊毛ようもうが

ふわふわしてる

羊ひつじさん



にらめっこ

勝負しょうぶに勝かった

うれしいな

上等な

ケーキ等しく



切り分ける

自転車の

速度速める



待ち合わせ

じょうとう

上等な

ひと

ケーキ等しく



き

わ

切り分ける

じてんしゃ

自転車の

そくどはや

速度速める



ま

あ

待ち合わせ

日記帳

三日ぼうずは



そつぎようだ

宮大工



大きな寺院



しゅうりする

日記帳
にっきちよう

みつか

三日ぼうずは



そつぎようだ

宮大工
みやだい



大きな寺院
おおお
じいん



しゅうりする

口笛を



ふくと遠くで

汽笛鳴り

海岸で



海を見ながら

大あくび



くちぶえ

口笛を

とお

ふくと遠くで



きてきな

汽笛鳴り

かいがん

海岸で

うみみ

海を見ながら



おお

大あくび

